



## 国試対策 月1学習会

1/13(土)月1学習会で、急性期病棟の看護師が講師となり、代謝・内分泌について勉強しました。過去の問題を解きながら、解説し、まちがえそうな問いに関して、説明していきます。インスリンを打つ場所も実際に模型を使い、打ってみました。お腹のへそを中心に、何力所か場所があります。はじめは打つのに緊張します。患者さんはこういう思いをしているのかと少しだけ知りました。血糖測定器を用いて、カチツと指先に針を刺し、血液を測定器に測ってみました。1日に1回測る方から3回測る方とみえます。参加学生は、さわるのがはじめてで、数字のかかれた測定器を間近でみました。ちょうど学校の授業で習っていたり、内分泌が苦手に参加し、勉強ができて良かったという声がありました。



### 奨学金制度のご案内 貸与金額 月額 50,000円

・奨学金を受けた期間と同期間、当法人施設で勤務することにより返済は免除となります。

#### 対象

- ・正看護学校入学が決定した方
- ・正看護学校在学中の方
- ・免許取得後、当法人で働くことを希望される方

◇詳しくは右記担当者まで

### 問合せ

岐阜勤労者医療協会



みどり病院

〒501-3113

岐阜市北山1-14-24

☎ 058-241-0681 (代表)

✉ midori-nurse@gifu-min.gr.jp

携帯：090-1621-0243

看護学生担当事務



看護奨学生募集中!!

# ナースアクション懇談会



1/17(水)に、団体署名を携えて、しっかりと国に「全ての看護職員の処遇改善」「学費無償化」を強く働きかけてもらうよう、県と懇談に行きました。15名の職員と中川県議会議員、行政担当の方は3名で対応してくださいました。以下の5つ項目について意見交換しました。

- ①看護学生が、経済的不安なく学び続けられる環境整備及び高等教育無償化について
- ②看護職員の労働環境改善と処遇改善について
- ③新型コロナウイルス対応に実態
- ④看護職員処遇改善評価料の改善及び対象外となる看護職員への県独自の支援について
- ⑤看護師養成課程でのハラスメントの実態や、看護教員に対する心理的安全性向上のための研修や指導について

看護学校の授業料は高いところで卒業までに600万程かかります。看護師になりたいと夢を持って入学したのに、経済的負担が苦しく、アルバイトをしてやっと生活できます。しかし単位取得できず、退学する学生もいます。お金で学生の学びの場を奪ってはなりません。負担を減らすため、将来の看護師を増やすためにも、授業料の助成は必須です。白川病院の看護師さんも来て頂き、看護師が集まらない僻地医療についてや、同じ事をしているのに、看護職員処遇改善評価料の対象とならなかった事、数年後には看護師がいなくなってしまうのでは、と切実な内容でした。各職場からのコロナ対応についても話しました。5類になっても、感染力は変わらず、職員が感染して患者さんにうつしてしまったのではないかと、という恐怖と闘いながら今も働いています。看護も介護も命を守る現場の職員が足りません。過酷な医療現場に疲弊し転職を考える職員が増えています。常に看護師不足で、紹介や確保にも費用がかかります。その費用を人材育成にかけたいです。現場に寄り添う看護師の声を聞き、業務の負担を減らすためにも補助金、看護補助者の拡充や、診療報酬を上げる体制作りをして欲しいです。

2024.05リニューアル・オープン  
新病院建設プロダクト  
更新中!



インターンシップ受付中です!!



Instagram

病院の情報・活動など更新しています

